

# オリーブ

最新のカタログ・施工要領書の情報はホームページをご確認ください。

<https://www.miyaki.com>

## 用途

- 石材・タイル・コンクリートに付いた油の除去。
- 石材・外壁等に付いた排気ガス等による汚れ落とし。
- 浴室の石鹸カス・皮脂落とし。

## 使用方法

### 《油汚れの除去》

- ① 施工面の土砂・ゴミ・ホコリ・水分等を予め除去してください。
- ② 施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③ 油汚れの部分にオリーブの原液～3倍希釈液(水道水にて希釈)を塗布し、ブラシ等でこすってください。
- ④ 油が分解し汚れが浮き上がってきますので素早く拭き取ってください。
- ⑤ 油汚れが残ったときは再度③④の作業を繰り返してください。
- ⑥ 油汚れが落ちたら十分に水洗いしてください。

### 《石材・外壁洗浄》

- ① 施工面の土砂・ゴミ・ホコリ・水分等を予め除去してください。
- ② 施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③ 汚れの部分にオリーブの3～5倍希釈液(水道水にて希釈)を薬品用ハケ・ローラー・ミヤキモップ等で均一に塗布してください。
- ④ ナイロンタワシ・ハンドブラシ等でこすりながら水洗いしてください。
- ⑤ シミ・汚れが落ちたら充分に水洗いしてください。

- ※ 分解した油を放置しておくと再吸着します。
- ※ 石材をドライヤー等で温めるか、オリーブを湯煎して高温で使うと効果的です。
- ※ 中和が必要なおときには弊社営業担当者にご確認ください。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年

標準使用量(原液使用時) 7～10㎡/ℓ

※ 使用量は基材によって多少異なります。

### ■ 施工例:石材についた油の洗浄・除去(御影石バーナー仕上げ)



施工前



施工後

業務用

40・180



## 洗浄後の保護とメンテナンス

- 弊社商品浸透性保護剤『アリストン』『ニュートン』『クレストン』等を塗布すると汚れにくく、また汚れても容易に除去できるのでメンテナンスの負担を軽減します。

## 使用上の注意

- ① 施工要領書、使用上の注意及びSDSをよく読み、ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。塗装面に使用する場合は、塗装面を侵す場合がありますので予め目立たない部分でご確認ください。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ② エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ③ オリーブを塗布し長時間放置すると濡れ色が残る場合がありますのでご注意ください。
- ④ 水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑤ 保護剤を塗布する場合、オリーブが残留していますと密着不良を起こします。洗浄後は充分に水洗いをして、充分に乾燥させてから塗布してください。
- ⑥ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。ガラス・金属・アルミサッシ等に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。
- ⑦ 作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑧ 必ず適切な保護具(ゴム手袋・保護メガネ・防毒マスク等)をお使いください。
- ⑨ 口や目に入ったとき、手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをし、医師の診察を受けてください。
- ⑩ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑪ 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑫ 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑬ 用途以外には使わないでください。施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

※ 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。

※ 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。

● ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。

● 製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

 **株式会社ミヤキ** ■ 取扱店

本社：福岡市中央区大手門1-2-23-1105  
 TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606  
 須恵工舎：福岡県糟屋郡須恵町植木1341  
 TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081  
<https://www.miyaki.com>

営業所  
 札幌、仙台、新潟、東関東、東京第一、東京第二  
 東京第三、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪第一  
 大阪第二、広島、福岡